

New Member Introduction

新会員紹介



L. JYUNJI KANEKO SPL. 清水 正嗣

氏名：L. 金子 順次
生年月日：昭和 47 年 10 月 7 日生 (48 歳)
会社名：Rising 迎賓館
趣味：温泉・パソコン
所属委員会◆第四委員会



L. HIROSHI YAMAKITA SPL. 山喜多 廣子

氏名：L. 山喜多 洋志
生年月日：昭和 48 年 10 月 26 日生 (47 歳)
会社名：有限会社イヅカベンディング
趣味：釣り・ゴルフ
所属委員会◆第二委員会

Celebrating the completion of our new office building

新社屋完成紹介



L. 一尾 泰嗣 [セトル株式会社]
新社屋：セトルインターナショナル
一生に一度の九州大学キャンパスライフ。思っきり学び、楽しみたい。でも、新しい環境で初めての一人暮らしは不安がつきもの。「交流」をテーマにしたセトルインターナショナルでは、そんな不安も楽しさに変わる工夫を凝らしてカタチにいたしました。一人暮らしでも安心、快適に過ごせるマンションです。2021 年度中にはセトルインターナショナル隣に GLOCAL+ HOTEL ITOSHIMA が誕生します!!



L. 藤井 福吉 [藤井精工株式会社]
新社屋：新医療棟
弊社の加工技術を利用して、医療用の部品が製作出来ないかというお問合せを医療関連の展示会で頂きました。
現在では、数種類の医療用部品の製作も実施できるようになりました。特に細かくて精度が必要な部品が得意な分野です。クリーンルームの設置、加工機の増設なども徐々に進んでおり、今後の事業の 1 つになることを期待しつつ、部品製作に取り組んでいます。

クラブ会報『年輪』 第 615 号(2020 年) 令和 2 年 11 月 10 日(火)
編集/発行 直方ライオンズクラブ第三委員会
福岡県直方市殿町 7-50 直方商工会議所ビル 3F TEL(0949)22-4530 FAX(0949)22-4531

http://www.noogata-lions.com office@noogata-lions.com



直方ライオンズクラブ 会報「年輪」



2020 NOV No. 615

未来へ繋がる We serve

現在 過去 未来 2020-2021

もうすぐ今年で 12 回目を数える「新春書き初め大会」の本格的な準備が始まる。直方市、小竹町の小学校、中学校へチラシ、申込書の配布、申込書の回収。書き初め大会の開催。作品の展示、表彰式と 2 ヶ月という短い間でこれだけの事を実現できるのは、直方ライオンズクラブの会員が一致団結して取り組むからこそである。これまでの時間で醸成されたそんな委員会の委員長をさせて頂けるのは光栄なことだ。

第 1 回目は第 5 2 代会長 L. 永松賢次の時に青少年健全育成奨励運営委員長 L. 松村喜八郎の下で企画、開催され、創立 50 周年の折からの案であった「習字の町～直方・小竹～」がカタチとなった。第 1 回目は参加の呼びかけも直方市内のみの小学校 3 年生から 6 年生だった。展示、表彰式も直方市中央公民館での開催で、表彰式には直方市長、直方市教育長を迎えて開催された。

第 2 回目(委員長 L. 中尾佳徳)になると展示、表彰式の会場もイオンモール直方のチューリップコートになり、参加者も小竹町の小学 3 年生から 6 年生も加わると共に鞍手高校の書道パフォーマンスも開催された。

第 3 回(委員長 L. 河村憲二)では参加人数も 156 名と初めて 150 名を超えた。第 4 回(委員長 L. 金子千代)では、直方市中央公民館が改修のため使えず、イオンモール直方のイオンホールでの新春書き初め大会を開催となった。この年の参加者は 176 名だった。

第 5 回(委員長 L. 石田和弘)では、参加者に直方市、小竹町の中学生が加わり書き初め大会は直方市中央公民館、展示、表彰式は、イオンモール直方という現在のスタイルが形成された年となった。

子ども達の輝かしい未来への一助となるために

その後、第 6 回(委員長 L. 渡邊学)では参加者 180 名で現在でも最多の人数となっている。第 7 回(委員長 L. 一尾泰嗣)では 168 名、第 8 回(委員長 L. 篠田雅孝)では 167 名、第 9 回(委員長 L. 山喜多廣子)では委員会名も「書初め大会実施委員会」となり、170 名の参加、第 10 回(委員長 L. 永松竜)では 155 名、第 11 回(委員長 L. 清水正嗣)では 133 名と参加者は増減を繰り返すも毎回盛大に開催された。

今回、委員長として携わるにあたり歴代の委員長に教えてもらいながら 9 月上旬頃より少しずつ準備を始めてきた。準備を進めるにつれてこの事業の壮大さと共に委員長としてこの事業に携わる事への喜びを感じずにいられなかった。今回もひとりでも多くの子ども達の参加の下、墨で文字を書くということを通じて、筆の運びに文字の美しさを求め、姿勢を正すといったことで礼儀や作法をあらためて見つめ直し、その事の大切さを感じ取ってこの子ども達の輝かしい未来への一助になれば嬉しいです。

第一副会長
書き初め大会実施委員会 委員長
郡 司 島 敏 亨



1 | 直方駅魁皇銅像前周辺 | 除菌シート配布活動
新型コロナウイルスいなくなれ! ————— 菊竹 尉

令和2年9月15日(火)JR直方駅前除菌シートを配布しました。朝の7時5分前に魁皇銅像前に到着するとすでに20人近くのメンバーが青のジャンパー姿で集合しており、参加者は10名程度だと思いましたが、予想以上の参加者に驚きました。さあ、配布スタート、列車が到着すると人の流れ、「直方ライオンズクラブです。除菌シート使って下さい。」と手渡し、ほとんどの人が素直に受け取って下さり、中には「ありがとうございます。」の感謝の言葉、我々も気持ちよく作業が出来ました。当初用意した400ケは瞬間に終了し、追加の400ケもすぐになくなり配布が完了しました。今回の事業がスムーズに成功裡に終了したのは、松村委員長の事前の準備と熱意の結果だとつくづく感じました。



2 | 脇田温泉楠水閣 | 9月第二(観月)例会
絆が緊密になった例会 ————— 有吉 慶祐

令和2年9月15日(火)新型コロナウイルス感染対策に留意しながら、月見だんごづくりやクイズ大会の開催。第二委員会、会員、楠水閣の皆様には大変なご協力をいただきました。人との距離を取りながらも絆は緊密になった大変有意義な例会であったかと思えます。ご協力誠にありがとうございました。



3 | エクセレントガーデン | 3R・1Z 第1回ガバナー諮問委員会並びに会員委員長会議
会員拡大に努め退会会員を出さない努力 ————— 渡邊 学

令和2年9月11日(金)私は3R会員、会則、情報、エクステンション委員として参加しました。最初に会員委員長会議が開催されましたが、1Zは3クラブしかなくライオンズクラブ規約でいくとゾーン存続が出来ないようになっています。これを会員の協力で、このゾーンに1クラブエクステンションできる様お願いしましたが、まずは夫々のクラブが会員拡大に努め、また退会会員を出さない様努力するようお願いいたしました。諮問委員会は、ZCの議長のもとで4つの諮問事項について協議が行われました。
1) 奉仕活動の強化について 2) 会員増強と退会防止について 3) 青少年育成について 4) GST (献血・献腎・献体・糖尿病教育推進)について
1) はコロナの影響があるが出来るだけ活動をしてほしい 2) は先の会員委員長会議と同じ内容 3) はやはりコロナの影響で355Cとの交流もできない状況にある 4) これもコロナの影響で献血が非常に少ないので協力をお願いする等の協議でした。この会議は直方クラブのホストで開催されましたが、会場設営、接待等にご尽力を頂いたことに感謝いたします。



1
活動

4

2

3

報告。

6

5

4 | ADOX向かい市道及び新幹線高架下 | 清掃作業
感謝!感謝!のライオンズ・デー ————— 向野 正弘

令和2年10月11日(日)ライオンズ・デーの奉仕活動を実施いたしました。会員26名家族関係者を含めて41名の参加で、活気ある奉仕活動となりました。熱心で真面目な皆さんの活動は、実に素晴らしいものでした。昨年と同じ場所、同じ内容で、勤所はわかっているはずなのですが、私自身は、どうも基本がわかっておらず、皆様の御助言・御協力によって、何とか大過なく実施できたという感じです。この場を借りて、皆様に、感謝の意を表します。台風の予報もありましたので、気を揉みましたが、上手く逸れてくれました。怪我や体調不良を心配したのですが、一件の報告もなく、予定通り無事終えることができました。またスムーズに運営できたのは、ニシゲン(L佐藤)の協賛、全面的なバックアップの御蔭です。委員長として、反省点は多々ありました。来年に生きるようにしていきます。

5 | JR博多シティ会議室 | 第1回新会員研修会
ライオンズクラブ会員の目的 ————— 森本 隆

令和2年10月19日(月)博多まで新会員研修会へ行ってきました。「新会員のオリエンテーション」と「奉仕を通して」の研修が2部構成であり、ライオンズクラブが地域社会などに対して行う奉仕活動がどのようなものなのかを勉強することができました。特に映像を流して頂いた「スズラン給食」、「視力ファースト」は印象強く、ヘレン・ケラーの演説「ライオンズよ!闇を開く十字軍の騎士たれ!」の言葉はとても心に響きました。ライオンズクラブに入会した以上、目的をしっかりと持って行動しなければ!と思える事ができた研修会でした。

6 | 直方商工会議所4階大会議室 | 10月第二(1500回)例会
直方ライオンズクラブの『中今』 ————— 石田 和弘

令和2年10月20日(火) 1958年5月に結成された直方ライオンズクラブの例会が10月第二例会に1500回目の節目を迎えました。62年6ヶ月に及び歴史を記念して”太宰府天満宮第40代宮司”の西高辻信宏様に『過去と未来をつないで』の演題にて講演を頂きました。菅原道真公の御墓所の上にご社殿を造営し、その御神霊を永久にお祀りしている神社は「天神様」の愛称にて一般的に有名ですが、私的には学問の神様として観光地的存在でした。勿論、全国で約12000社ある天神さまをお祀りする神社の総本宮で、今日でも多くの参拝者が訪れる観光地には間違いないのですが今回は、その歴史を短時間にて拝聴する機会となりました。社殿建立より1100年の長い歴史がある太宰府天満宮の過去から未来を見据え『中今』と表現されたのが印象的でした。又、ライオンズ・ローアではL.菊竹が2000回記念例会を目指して頑張りますと心強いローアで締める事が出来ました。20年10ヶ月後に95歳のL.菊竹を73歳の私が見る事ができるのか?心配で眠れない日が続いています。